

わたしたちはここが他社とは違います

先進的な知識集約型Sierを追求し続ける

- **健全経営**
ソフトウェア開発経験のある経営陣によるガバナンス
黒字継続、経常利益率10%以上
健全な財務内容(自己資本比率80%以上)
- **技術力**
顧客業務ナレッジ/ソフトウェア開発技術/生産管理技術
[ACTUM、CMMILレベル5]/品質管理技術/システム構築力
- **業務内容**
ソフトウェア開発専業
広範な業種、分野のシステムを開発
- **取引形態**
非派遣かつ顧客から直接受注、開発工程のリスクにより請負契約またはSES契約(準委任契約)を選択
- **システム開発**
社会・企業を支えるミッションクリティカルなシステムを開発
上流工程から下流工程を**一貫して受注**
(協力会社への**丸投げ無し**、**外注比率50%未満**)
大規模システムを受注、独自の生産管理技術(ACTUM)を駆使して開発を推進
- **取引先**
独自に取引先を開拓、**一分野一社を原則に、顧客の信用と安全を確保**
日本の**トップ企業、先進企業と取引**
QCD(品質・コスト・納期)を守ることで信頼を獲得し**取引を継続**。リピーターオーダーの割合は**売上の90%以上**

技術を習得し第一線で長く活躍ができる

- **採用および入社時の配属**
ソフトウェア開発技術者として採用
新卒者全員をソフトウェア開発部署に配属
- **能力評価**
オープンな能力主義(評価基準の公開、評価プロセスの公開、評価結果の公開、評価結果を給与に反映)
- **技術の習得**
ソフトウェア開発技術者を独自に育成
独自の開発管理技術(ACTUM)の教育
- **ソフトウェア開発案件への挑戦**
約80の開発チームへの**異動が可能**
(異動に伴う組織の壁を排除)
会社意向と本人の能力、希望等を事前に擦り合わせ、納得性を高めた異動を実施
- **ソフトウェア開発職としてのキャリアアップのほか他部署への異動も可能**
・製造本部 ソフトウェア開発業務 (PG ▶ SE ▶ リーダー ▶ 課長 ▶ 部長)
・他部署 営業、総務経理、人材開拓、購買、情報システム、教育、技術、品質管理、情報セキュリティ等の部署
- **定年後再雇用制度**
60歳定年後、65歳まで雇用。以降の雇用もあり

開発チームの雰囲気とモチベーションを大切にしています

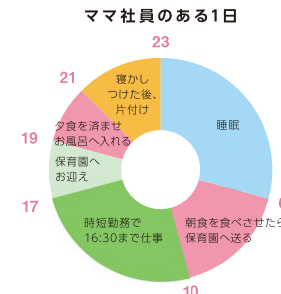
- **採用および入社時の配属**
システムの**完成責任/倫理意識**(法令遵守、機密保持、個人情報保護等々)/**生産性向上および作業改善意欲**
- **仕事とプライベートのメリハリ、サークル活動**
優秀な社員は、**オフも充実**しています。趣味の追求や、家族との時間を大切にしています。充実したプライベートは、良い仕事のための基盤です。会社にはスポーツ・音楽・文化等に係る**サークル**があり、**世代や職場を超えたコミュニケーション**を図る場となっています。
- **フランクかつオープン、真摯に丁寧に**
良質なソフトウェアの開発には、開発チームの各技術者が**自由闊達に意見を出し合い、切磋琢磨**することが必要です。そのような状況で、**立場や年齢を超えて、良い製品を開発するという意識を共有する同志**として、上司でも「役職名」ではなく「さん」づけで呼んでいます。曖昧さ、手抜きが許されない仕事に、**真摯に丁寧に**取り組んでいます。

ワーク・ライフ・バランスの実現を推進しています

- **働き方の状況**
36協定を締結(時間外労働の上限:45時間/月、360時間/年、繁忙期は別途申請:100時間/月を6回/年まで、720時間/年まで)
平均残業:24時間/月、平均有給休暇取得日数:11.8日/年
離職率(過去5年平均):全社員7.6%、入社1年以内の社員5.7%、入社3年以内の社員22.1%
労務管理と開発作業管理を一体化した勤務管理(**サービス残業の排除**)
- **福利厚生**
各種保険(健康・厚生・労災・雇用)、財形貯蓄制度/企業年金基金/退職年金制度/定年後再雇用制度/従業員持株会/譲渡制限付株式付与制度/独身寮/定期健康診断/メンタルヘルスチェック/社員懇親会/新入社員歓迎会及び創立記念祝賀会/サークル活動/永年勤続表彰/各種お祝い金(結婚・出産・新築)/各種お見舞い金(傷病・災害・死亡)/健康保険組合保養所および全国の宿泊施設の利用/長期収入サポート制度/三大疾病(がん、急性心筋梗塞、脳卒中)サポート保険

ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)

- **コンプライアンス室における相談窓口(社内・社外)の設置**
ハラスメントをはじめとした法令違反行為などを匿名で相談、通報可能。
- **育児サポート制度**
産前産後休暇 産前6週間、産後8週間
5名(取得率**100%**)
育児休業 子が満3歳になるまで取得可能
女性5名(取得率**100%**)、男性6名(取得率**38%**)
妊産婦短時間勤務
育児時短勤務
子供が小学6学年年末に至るまで取得可能
時短勤務中社員 女性54名、男性7名
育児期間内時間外労働・深夜労働の免除
育児シフト勤務
育児看護休暇
- **女性社員の一例(SE/18年目)**
3年目 結婚
4年目 育児・育児休業取得(第1子)
5年目 復職
~8年目 時短勤務
8年目 産休・育児休業取得(第2子)
9年目 復職
~12年目 時短勤務
12年目 産休・育児休業取得(第3子)
13年目 復職
- **より柔軟な働き方のために**
テレワークの推進、時間外労働の縮減、シフト勤務および有給休暇取得促進のための社内広報および状況確認
- **ダイバーシティ推進のための全社アンケートの実施**
職場環境改善に係るアンケート結果から、ダイバーシティに係る事項を抽出し改善案を検討
- **子育て・介護をはじめとする仕事との両立支援**
出産、育児、介護に関する会社の制度、必要な手続について紹介したハンドブックを作成し対象者へ配布。また男性社員の育児休業取得を促進し、利用しやすい環境を整備



独立系

ジャステック
売上高 / 190億円
(2022年11月期)

TIS
売上高 / 5084億円
(2023年3月期・連結)

Sky
売上高 / 930億円
(2022年3月期)

富士ソフト
売上高 / 2787億円
(2022年12月期・連結)

外資系

日本マイクロソフト
売上高 / 8858億円
(2022年6月期)

日本アイ・ビー・エム
売上高 / 7837億円
(2021年12月期)

アクセンチュア
売上高 / 616億円
(2022年8月期)

メーカー系

富士通グループ

- 富士通 (テクノロジーソリューション)
※2021年4月、子会社の富士通ビー・エス・シーを統合
売上高 (部) / 3兆1765億円
(2023年3月期・連結)
- 富士通Japan
売上高 / 5560億円
(2023年3月期・連結)
- 富士通エフサス
売上高 / 2260億円
(2022年3月期・連結)
- 富士通フロンテック
売上高 / 776億円
(2023年3月期・連結)

NECグループ

- NEC
売上高 / 3兆3130億円
(2023年3月期・連結)
- NECプラットフォームズ
売上高 / 3601億円
(2023年3月期)
- NECネットズアイ
売上高 / 3208億円
(2023年3月期・連結)
- NECソリューションイノベータ
売上高 / 3180億円
(2023年3月期)
- NECフィールディング
売上高 / 1726億円
(2023年3月期)
- アビコムコンサルティング
売上高 / 1217億円
(2023年3月期)
- NECネクサソリューションズ
売上高 / 718億円
(2023年3月期)

三菱グループ

- 三菱電機 (ビジネスプラットフォーム)
売上高 (部) / 4293億円
(2023年3月期・連結)
- 三菱電機インフォメーションネットワーク
売上高 / 929億円
(2022年3月期)
- 三菱電機インフォメーションシステムズ
売上高 / 419億円
(2023年3月期)
- 三菱電機ソフトウェア
※2022年4月、三菱電機グループのソフトウェア設計会社6社を統合し発足
売上高 / 475億円
(2023年3月期)
- 三菱電機ITソリューションズ
※2020年4月、三菱電機ビジネスシステムより社名変更
売上高 / 193億円
(2023年3月期・連結)

日立グループ

- 日立製作所 (デジタルシステム&サービス)
売上高 / 2兆3891億円
(2023年3月期・連結)
- 日立システムズ
売上高 / 5233億円
(2023年3月期・連結)
- 日立ソリューションズ
売上高 / 1847億円
(2023年3月期・連結)
- 日立ソリューションズ・テクノロジー
売上高 / 98億円
(2023年3月期・連結)

東芝グループ

- 東芝
売上高 / 3兆3617億円
(2023年3月期・連結)
- 東芝デジタルソリューションズ
売上高 / 2356億円
(2023年3月期・連結)

独立系
独立系とは、親会社を持たず独立独立でシステム開発を行うIT業界のシンボルの存在で、「ジャステック」「TIS」「Sky」などが該当する。様々な発注元から仕事を請け取る独立系では、扱う案件の業界・業種の幅が広く、必然的に様々な技術に触れることで色々なスキルを身に付けることができる。

ユーザー系
ユーザー系とは、他の事業をメイン業務とする大企業の情報システム部門が独立してできた企業で、「NTTデータ」「ニッセイ情報テクノロジー」などが該当する。親会社からの案件が多い企業と、親会社以外の案件を積極的に受注している企業があり、それぞれの職種文化は異なっている。

メーカー系
メーカー系とは、ハードウェアの開発からシステムの開発へと主軸を移してきた企業で、「NEC」「富士通」「日立」「東芝」などが該当する。ハードウェア開発も基本的に手がけており製造業的な企業文化を色濃く持っているのが特徴である。要件定義をコンサルティングファームが請け取る場合を除いて、基本的に1次請けした案件を自社、もしくは自社の子会社で開発するケースが多く、強いブランド力の為、労働環境は比較的稳定している。

外資系
外資系とは、海外でIT業を担う親会社の日本法人で、「日本アイ・ビー・エム」「マイクロソフト」などが該当する。外資系は特徴としてパッケージ販売を主要業務とする企業がほとんどだが日本IBMだけはコンサル的存在である。

シンクタンク・コンサルティング系
業務のコンサルティングからシステムの開発へと主軸を移してきた企業で、「アクセンチュア」「野村総研」などが該当する。シンクタンク・コンサルティング系は現在、買収や提携などにより、業務範囲を広げている。

情報サービス・ソフトウェア産業の売上高
24兆円(2017年)
↓
33兆円(2022年)

急成長している
情報サービス・ソフトウェア産業

情報サービス産業における
ソフトウェア開発の
売上高は約60%

1985年と比較すると
従業者数は約6倍、
GDPは約2倍に増加

ユーザー系

通信系 (NTTグループ)

- NTTデータ
売上高 / 3兆4902億円
(2023年3月期・連結)
- NTTデータNJK
売上高 / 191億円
(2023年3月期)
- NTTコムウェア
売上高 / 2471億円
(2023年3月期)
- NTTアドバンステクノロジ
売上高 / 700億円
(2023年3月期)
- NTTテクノクロス
売上高 / 475億円
(2023年3月期)
- NTTエレクトロニクス
売上高 / 379億円
(2023年3月期)

銀行系

- みずほリサーチ&テクノロジーズ
※2021年1月、みずほ情報総研とみずほトラストシステムズが合併。さらに4月にみずほ総合研究所と合併し、社名変更
売上高 / 1405億円
(2023年3月期)
- 三菱UFJインフォメーションテクノロジー
売上高 / 881億円
(2022年3月期)
- 三菱総研DCS
売上高 / 630億円
(2022年9月期・連結)
- 農中情報システム
売上高 / 242億円
(2023年3月期)
- さくら情報システム
売上高 / 211億円
(2023年3月期)
- 日本総研情報サービス
売上高 / 135億円
(2022年3月期)

保険系

- ニッセイ情報テクノロジー
売上高 / 784億円
(2023年3月期)
- SOMPOシステムズ
売上高 / 374億円
(2021年3月期)
- 明治安田システム・テクノロジー
売上高 / 329億円
(2023年3月期)
- 中央コンピュータシステム
売上高 / 238億円
(2023年3月期)
- 東京海上日動システムズ
売上高 / 231億円
(2023年3月期)

製造系

- 日鉄ソリューションズ
売上高 / 2917億円
(2023年3月期・連結)
- 沖電気工業
売上高 / 3691億円
(2023年3月期・連結)
- キヤノンITソリューションズ
売上高 / 1095億円
(2022年12月期)
- インフォコム
売上高 / 703億円
(2023年3月期・連結)
- JFEシステムズ
売上高 / 565億円
(2023年3月期・連結)
- コベルコシステム
売上高 / 492億円
(2023年3月期)
- OKIソフトウェア
売上高 / 235億円
(2023年3月期)
- 住友電工情報システム
売上高 / 224億円
(2023年3月期)

商社系

- 伊藤忠テクノソリューションズ
売上高 / 5709億円
(2023年3月期・連結)
- SCSK
売上高 / 4459億円
(2023年3月期・連結)
- 三井情報
売上高 / 994億円
(2023年3月期・連結)

証券系

- 日興システムソリューションズ
売上高 / 465億円
(2023年3月期)
- 日本証券テクノロジー
売上高 / 92億円
(2021年3月期)

その他

- ヤマトシステム開発
売上高 / 664億円
(2023年3月期)
- SGシステム
売上高 / 547億円
(2023年3月期)
- NHKテクノロジーズ
売上高 / 517億円
(2023年3月期)
- セコムトラストシステムズ
売上高 / 475億円
(2023年3月期)
- ANAシステムズ
売上高 / 非公開
- 鉄道情報システム [JRシステム]
売上高 / 337億円
(2023年3月期)
- 東京ガスiネット
売上高 / 288億円
(2023年3月期)

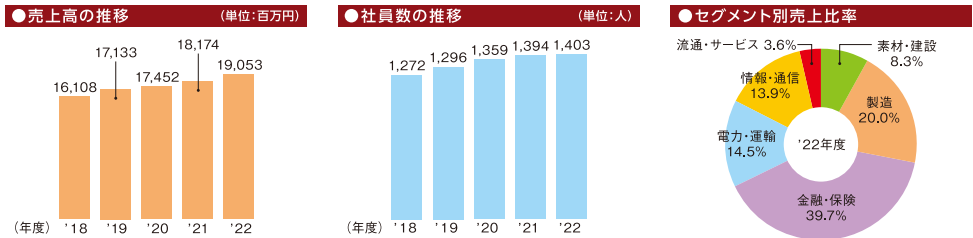
出典：アール・コンサルティング(株)発行「理系版MONO 2025」
※売上高はアール・コンサルティング(株)が各社決算報告書より転記

自立(律)したSEが活躍する 「国際優良企業」を目指す独立系IT企業

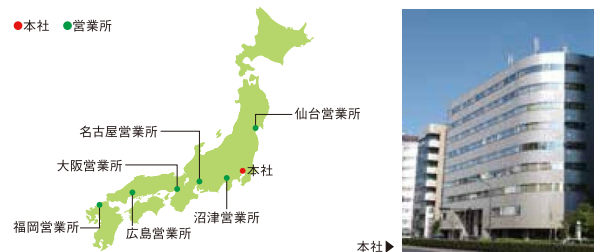
JASTEC

ジャステックは1971年に設立し、50年以上の歴史がある独立系IT企業。設立以来、ソフトウェアの開発業務を専業として、ソフトウェア開発技術者を顧客に派遣するのではなく、開発案件を一括して請け負い、成果物であるソフトウェア製品を顧客に提供することを企業方針としている。それは、自立(律)を基本におく同社がめざすところに根ざしている。国内の売上に甘んじることなく海外市場にも目を向け着々と布石を打っている。国の基幹産業としての認知をめざし、日本の資本と技術による国際優良企業になるべく日夜技術を磨いている。

図で見る企業DATA



拠点MAP



強みを活かして社会を支える会社

知恵と創造力で勝負する独立系ソフトウェア開発専業会社

ジャステックは、今や数少ない独立系のシステムインテグレータである。同社のミッションは、顧客のビジネスを支える基幹ソフトウェアを、高い技術力を駆使して開発することだが、経営の仕方やソフトウェア開発に取組む考え方が、同業他社とは大きく異なっている。「ソフトウェア開発技術者の幸せとは何か」、「業界を発展させるには何が必要か」、コンピュータメーカの子会社でソフトウェア開発をしていた創業者が考えていたことは、この二点に尽きる。「労働力ではなく、知恵と創造力で勝負(創造集約)」、「資本・営業・人事の独立」、「ソフトウェア開発プロセスを数量的に管理する(定量管理)」、「役務提供でなくコストおよび品質に裏付けされた製品の提供」などの実現を目指す同社は、「技術者の技術者による技術者のための会社」と言えよう。独自技術にこだわりを持つ同社は、同業他社を凌ぐ技術ノウハウ(システム構築技術、生産管理、品質管理)を継続的に開発し蓄積してきている。特筆すべきは同社が1975年に独自のソフトウェア生産管理技術であるACTUM®を創り上げたことだ。生産物の定量に裏付けられたコスト管理および品質管理を推進し、納期及び品質を保証している。さらに同社ではACTUM®に改良を加え続け、低廉で品質の高いソフトウェア製品を顧客へ提供し続けている。

■ソフトウェア開発専業で勝負
日本の情報サービス産業には、ソフトウェア開発、運用保守および

パッケージ(ゲームを含む)の開発販売等を主体とする会社、ならびに運用設備(ハードウェア、ネットワーク、運用ビル)、ソフトウェアの開発、運用等を総合的に行うSI会社等があり、東証プライム上場企業だけでも100社以上に上る。これらの企業の中にあつて、ジャステックは設立以来、ソフトウェア開発を専業としている数少ない企業である。システム化提案、ソフトウェア開発、テスト等の仕事まで、ジャステックはシームレスに対応している。特にソフトウェアの開発局面では、主体性のある開発(非派遣、非丸投げ)に徹し、顧客ニーズ(品質、コスト、納入期限等)に応え続けてきている。



技術力と製品・サービスと強み

多彩な業界にわたる一流クライアントの基幹システムを支えるソフトウェア開発

ジャステックの特徴は、独立系の強みを活かして幅広い業種のソフトウェア開発を手がけていることだ。銀行、生保、損保、証券などの金融・保険業界をはじめ、素材・建設、製造、電力・運輸・通信・サービス業・官公庁など、日本の産業を支え、人々の生活を豊かにするシステムを手がけている。先進的な大規模システムを継続的に受注するために、営業対象とするクライアントは、各業種のトップ企業の中から同社が独自にターゲットングしている。クライアントも仕事も、主体性をもって選ぶというのが同社のポリシーである。同社は既に幅広い業種で一流クライアントとの取引を確立しており、受注している開発案件の種類も多岐にわたる。このような取引基盤があるからこそ、同社は安定した収益を上げているとも言える。リーマンショックを耐え抜いた同社の経営は、間違いなくこの多彩な顔ぶれの顧客層に支えられている。これ

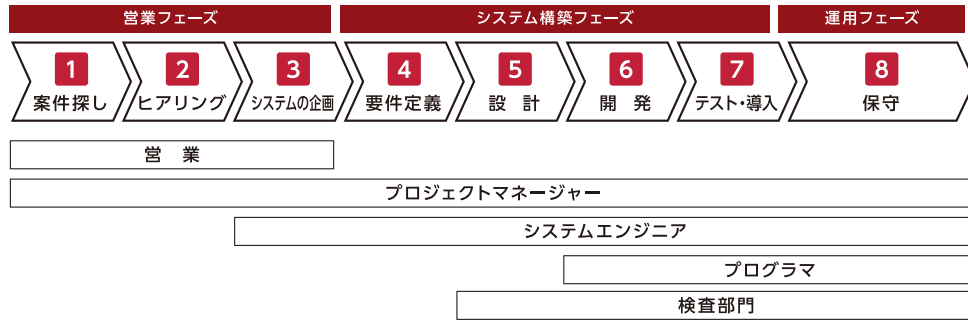
だけ豊富な一流クライアントとイコールパートナーとして、ソフトウェアの開発ができるということは、同社の社員にとっては、キャリア形成上、貴重な財産となっているといえる。



ジャステックは幅広い業界に対して、ソフトウェア開発を行っている

職種を知る

業務フローと職種



システムエンジニア（新入社員）

4 5 6 7 8

顧客の業種や開発プロジェクトの開発工程により、開発チームが担当する仕事内容は様々だが、新入社員は開発を実践している先輩技術者から直接指導を受けながら開発業務にも関わるため、いわば実戦を通じた教育が実施されていると言える。設計書の作成技術、プログラム開発技術、業務知識などの開発に必要なスキル、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、論理的思考力、文書作成などのビジネススキル、および品質管理、生産管理などの同社独自の技術を身につける。



システムエンジニア（中堅）

3 4 5 6 7 8

システムエンジニアの仕事には、大きく分けて「管理」と「開発」の側面がある。大規模プロジェクトでは全体を統括するプロジェクトマネージャーの配下に小規模なサブチームを編成して開発にあたることが多い。経験を積んだシステムエンジニアは、サブチームのリーダーとして自己の担当領域のマネジメント（品質管理、コスト管理、進捗管理、メンバー管理など）を実施する一方で、顧客へのインタビューや技術提案などを通して顧客ニーズを調査・検討し、システムの要件定義からテストまでの開発工程を経て、最終的にシステムの導入まで責任を持って遂行する。



プロジェクトマネージャー

1 2 3 4 5 6 7 8

大規模ソフトウェアの開発を志向するジャステックは、属人的管理（勤と経験）または開発現場と遊離した管理を行ってきた業界姿勢の刷新を会社設立目的の一つに掲げ、独自の管理方式を創り上げてきた。ソフトウェアの生産管理技術（ACTUM）がそれである。同社のプロジェクトマネージャーは、プロジェクトの立ち上げから導入まで全体を統括する立場で、顧客の業務に精通し、新案件を掘り出すこともある。プロジェクトが立ち上げれば、要件定義～導入までの全工程について、独自の生産管理手法を武器に、同業他社との差別化を図り、プロジェクトを成功させ、顧客のニーズに応えるのがミッションとなる。



営業、検査部門

1 2 3 5 6 7 8

同社の営業員は、システムエンジニアから転身する。このためシステムエンジニアが同行せずとも、顧客ニーズのヒアリング、見積等を営業員が行うことができ、顧客からの信頼が厚い。独創的なシステムを提案して、顧客を開拓する面白さは独立系である同社ならではの醍醐味と言える。また、同社は独立した品質管理部門を設置している。顧客への納入前に、全ての成果物を検査することにより、会社として品質を保証している。



チャレンジできる環境がある

やりたい仕事に挑戦し、成長を自覚できれば、精神的に充実した生き方ができる。これは誰もが望むところだろう。自立（律）を経営の柱とするジャステックは、社員が年度初めに挑戦する課題（例えば、挑戦する開発業務、技術、役割など）を宣言する仕組みを持ち、その宣言を活かす経営を行っている。同社でソフトウェア開発を統轄する製造本部は、配下に部、課、開発チームを擁し、それぞれの要員編成を主幹している。開発チームを編成する場合には、受注案件の特性（業務内容、必要な開発技術、担当する開発工程等）に配慮して、配下の組織から最適な技術者を選抜配置するよう努めている。

社員が新規受注案件などへの挑戦を申し出たときには、その情報は製造本部内で共有され、チーム編成時には優先的に取り扱われる。その社員に不足している技術があれば、チーム配属前にトレーニングが計画的に実施される。また、管理職、プロジェクトリーダー、サブリーダーといった役職への挑戦も多く、チームで協力しあいながら一人ひとりの挑戦を後押ししている。ソフトウェア開発を熟知する同社ならではの仕組みである。

オープンな意見交換で成長を狙う

Pick Up!

「出来る限り多くの人の意見を能力評価に反映させる。」より正しい社員の能力評価を行うためには、この考え方を採用するのが最も良いと会社は考えている。なぜなら上司やリーダーとの1対1のやり取りでは、第三者の視点がないため、偏った評価となる可能性があるからだ。同社は、普段仕事を共にしているチームメンバーを集め、各人の評価を全員で話し合いながら行う評価会議という制度を設けている。年齢や立場などは関係なく、社員それぞれの仕事ぶりに対して忌憚らない意見を交わしながら評価を決めていく。自分の強みや弱みを客観的な視点で把握しキャリアアップにつなげるだけでなく、成果を上げた社員が持つノウハウを共有する場ともなるため、他メンバーにとっては気付き、レベルアップへの効果も期待できる。透明性、納得度合いの高い能力評価を実施する同社の社

風は非常に風通しがよく、どんなに若い社員から出た意見であろうと、良いものは良いとして取り入れようとする柔軟な組織だといえるだろう。



CMMIレベル5を凌駕

Pick Up!

ソフトウェア開発の委託先をどこにするかは難しい課題だ。系列子会社に発注する企業もあれば、技術力のある会社を選んで発注する企業もある。では、技術力のある会社をどのように見つけるか。その指標の一つとして、現在は国際標準となっているCMMI（能力成熟度モデル統合）という評価方法がある。ソフトウェア開発工程の管理能力の成熟度を、5段階（レベル1～レベル5）で評価し、レベルが高いほど高品質の製品を納入期日までに開発できる能力があることを示すものである。ジャステックは、2003年に同業他社に先駆けてCMMIの評価に挑戦した。「全社を対象としたCMMIのレベル5」を軽々と凌駕し、その状態を今日まで維持してきている。国内で同レベル5を達成しているのは同社を含めて5社しかなく同社の技術力の高さを客観的に示すものであるが、驚くべきはISO9001（国際標準化機構が発行する品質マネジメントシステムの国際規格）とC

MMIレベル5を融合させ、独自の品質マネジメントシステムをCMMIレベル5を超える水準で運用し、品質管理を継続していることだ。現状に満足することなく、より高い水準を目指す同社は常に創造（改革・改善）に取り組んでいる。



Pick Up! 能力評価への参加や目標の宣言といった制度は、社員の「経営参加」の一環として位置づけられている。他にも年度予算（事業計画）への提案を行うことが社員の権利として明示されている。これは、社員が自立してこそ会社の自立があるというジャステックの考えに基づくものだ。

Pick Up! CMMIは米国国防総省がソフトウェア開発の発注先を評価するために、米国カーネギーメロン大学に開発させたモデル。開発プロセスを改善するためのガイドラインであり、ソフトウェア開発における概念、手法、技術が網羅的に体系化されている。

女性先輩社員を知る

ON & OFF

■ なぜIT業界・SEを目指したのですか？

約20名のチームに在籍しており、証券会社の財産形成貯蓄制度のソフトウェア開発を担当しています。これまで数回チームを異動しており、すべて金融業でしたので、おカネのことにずいぶん詳しくなりました。現在、管理業務・開発業務・顧客からの問い合わせ対応など、案件窓口担当者として、幅広い業務に携わっています。具体的には、資料作成や開発業務を主に行っておりますが、顧客や上長、配下メンバーとアロコレ相談しながら案件を進めていくため、打ち合わせでほとんど自席にいないこともあります。

IT業界を目指したきっかけは、自己分析の結果やりたいことが「ソフトウェア開発」だったことです。自分は何に興味があるのか？何が好きか？を突き詰め、モノを作ることが根本的に好きだということに気付きました。文系でもモノ作りに関わることができて、かつ、ライフステージが変わっても、長く働き続けられる仕事になりたいと考えていました。それらの希望が叶う仕事が「ソフトウェア開発」であり、SEでした。

■ これからの目標は？



入社当初は「10年後はチームリーダーになりたい！」と考えていましたが、今は、どちらかという手を動かして開発業務に取り組んでいるほうが好きかもしれません。システムが無事にリリースできると、とても嬉しく頑張った分だけ達成感もあります。スムーズに案件を進めるために考え行動していることが、楽しくやりにが繋がっています。入社当時は、右も左もわからない状態でしたが、周囲の助けを借りながら、できることがだんだんと増えていったように思います。一つ一つの案件を抜かりなく進めていくことが、当面の目標です。

■ データ

私のある一日

- 9:00 出社&メールチェック
- 10:00 顧客との打ち合わせ
- 12:00 昼休み
- 13:00 打ち合わせの内容をまとめ、上長やメンバーに報告
- 14:00 後輩のサポート
翌日の打ち合わせに向けて資料作成
- 15:00 顧客からの問い合わせに対応
- 16:00 上司への進捗報告
- 16:30 時短勤務のため早めに退社

My Career History

入社。信託銀行チーム配属され、仕事のHow toを学ぶ。プログラミングを猛勉強。
案件窓口担当者に立候補し抜擢！先輩からのサポートを受けながらも試行錯誤の日々。マネジメントの面白さを知る。
証券チームに異動。分野は違うが同じ金融系ということで経験を生かせることも多いことを実感。
10 11 12 13 16 20

生保チームに異動。先輩・上司のサポートで、少しずつ知識や技術を身につける。業界本などを読みこみ保険業界の奥深さを知ると同時に仕事がだんだん面白くなっていく。
新卒採用支援の一環として学生さんとの面談や内定者懇親会に参加。
産休に入る。

身につけたスキル

プログラミング未経験で入社したため、まずはプログラミングについて猛勉強しました。入社当時は、周りのプログラミング経験者と自分を比べて、よく落ちこんでいました。そんな時、先輩に「他人と比べるのではなく、昨日の自分と比べて良くなっていく！そのほうが楽しいよ。」と励まされ、前向きに取り組むことができました。プログラミング習得後は、上位工程のノウハウ、スケジュール管理をはじめとする諸々の管理手法、論理的でわかりやすい説明の仕方など、幅広い知識を学び、実践し、身につけていきました。

大坂 祐子

Osaka Yuko

出身学部/人間科学部

2010年入社。金融系を中心に経験を積み、現在は証券会社のソフトウェア開発に従事。

男性先輩社員を知る

ON & OFF

■ なぜIT業界・SEを目指したのですか？

小学生か中学生の頃だったと思いますが、興味本位でWEBページを見よう見まねで作成したことがありました。その時にページの見た目などを工夫することの楽しさ、面白さ、そして達成感を味わいました。この経験から情報系学部のある大学に進学しました。プログラミングの理解を深め、システム上で様々なものを創り出すことができるソフトウェア開発の楽しさを知って、SEを目指すことにしました。

■ 現在の仕事とやりがいは？

モバイル端末に搭載する業務プログラムを開発しています。その端末は営業員の方などが持ち歩いて、提案のプレゼン、契約等の手続き等に使用されるため、画面の操作性、見た目の良さ、色使い等のデザインに配慮しながら設計、開発およびテストをしています。現在は20名ほどのチームのリーダーとして、顧客との打ち合わせは当然として、開発スケジュールの起案および調整、さらには若手社員の育成等を担当しており、どのような局面においても、人とのコミュニケーションを大切にすることを意識しています。

■ 若手の頃、仕事で苦労したことは何ですか？どのように乗り越えて何を得ましたか？

お客様の業務の理解に苦心しました。当時、私が確認した業務上の問題点やその理由をお客様にうまく説明できなかったこともあり、「知らないことを無くして全部答えられるようになるう」と意気込んだ結果、一つ一つの開発作業をより深く考えるようになりました。しかし、自分だけで理解するには限界があり、上長やチームの先輩方には随分相談に乗ってもらいました。的確な助言をもらい仕事が進められるようになり、今ではチームのメンバーに助言をする立場にまで成長できたと思っています。

■ チームの若手を見て感じることはありますか？

どのチームメンバーも壁に当たる場面が多くありますが、その壁を乗り越えるパワーにあふれている印象です。チームと一緒に開発をしているからこそ、やり遂げた達成感を共有できます。同じ経験を未来のSEを目指す学生さんと共有できればいいなと思っています。

■ データ

私のある一日

- 9:00 予定確認
- 10:00 顧客向け進捗資料作成
- 12:00 昼食
- 13:00 チーム内打ち合わせ
- 14:00 若手メンバー教育
- 15:00 顧客打ち合わせ
- 16:00 打ち合わせ資料の確認
- 18:00 顧客との進捗定例
- 19:30 退社

My Career History

入社。入社後の共通教育を受講後、客先常駐で独自言語での開発に関わる。業務内容の理解に苦戦。
プロジェクト内の10名程度に関わるサブシステムの開発責任者を担当。顧客と仕様の打合せのやり取り、メンバーとの意識共有など、プロセスマネジメントに挑戦。
バックエンド系の開発チームから、フロントエンド系の開発チームに異動。上流工程からの対応と、開発言語がC#となり、新たな開発作業を経験。
チームリーダーとして、同プロジェクト全体を管理。若手メンバーのスキル育成や、新人の教育等を実施。

ON & OFF

休日は家族と過ごすようにしています。コロナ禍前は車で出かけることが多かったのですが、最近自宅ですごす時間が多くなり、映画鑑賞をしたり、YouTubeを観たり、飼っている犬と遊んだり、家族との時間を楽しんでいます。最近、息子が生まれたこともあり、育児に奮闘中です！

福本 健志

Fukumoto Takeshi

出身学部/情報科学部

2014年入社。入社以来、生命保険会社のソフトウェア開発に携わり現在はチームリーダーとしてメンバーを統率。プライベートでは一児の父。



働き方・働きやすさを知る

若手社員を知る



吉野 健一

製造本部
2010年入社
生産工学部卒

入社し8年間通信チームで様々な経験を積み、その後は運輸チームに異動し現在に至ります。マネジメント業務にやりがいと面白さを感じる日々です。



中西 陽子

人材開拓課 採用担当
2005年入社
文学部卒

入社後、大手金融機関の勘定系システム開発に4年ほど携わったのち、新卒者および中途エンジニアの採用担当に転身しました。採用の仕事を進める過程に興味を持ったキャリアカウンセリングを学び、「キャリアコンサルタント」の国家資格を取得。スキルアップへの取り組みを進めつつ採用業務に取り組んでいます。

●入社してから現在の経歴は？

入社してから8年間は、通信ネットワークを監視するシステムの開発を担当しました。その後チームを異動し、宅配会社のドライバーが使用する業務用端末のアプリケーションや配送手続きを行うWEB画面の開発を担当するとともに、顧客への対応窓口と開発の管理を行っています。

●育休を取得するうえで不安だったことはありますか？

私は第二子の誕生から半年後に2週間の育児休暇を取得しました。会社の育児支援が充実しているのに休暇の取得手続きをこれまできちんと調べたことがなく、また顧客との窓口担当だったので取得時期を顧客と調整できるかの点が不安でした。社内の手続きは、社内の公開資料で確認し、不明点は人事課に相談しました。丁寧に教えてもらい手続き上で戸惑うことはありませんでした。上司には取得意志を伝え、滞りなく社内手続きを進めていただきました。顧客とは休暇の取得月だけを相談し、その開始日は作業状況を見て調整することにしました。

●育休を取得したいと申し出たときの上司や周りの反応はどうでしたか？

上司に取得意志を伝えた際は、いつから取得するか、担当作業を一時的に誰に振り替えるか等、取得することを前提に相談に乗ってもらい、快諾していただきました。チームメンバーに伝えた時は、私の不在期間に問題が起きた場合を不安がる声がありましたが、相談相手を決めたり、上司のフォローがある事を伝えて理解してもらいました。また顧客とは、私の不在中に対応する窓口担当者と事前に作業の進め方を決める等、調整を行いました。

●育休を取得して

育児と家事を両立する大変さを経験したので、もっと早く、長く育児休暇を取得するべきだったと思いました。普段子育てをメインで分担してくれている妻には感謝です。また育児休暇期間中、私の担当作業を周囲がフォローしてくれたお陰でスムーズに職場に復帰が出来ました。今後、育児休暇の取得を考えるメンバーがいれば背中を押してあげたいし、フォローできればと思っています。

●入社した理由は？

ライフイベントに関わらず定年までずっと働きつづけたいと考えていたもので、手に職がつく仕事としてSE職を目指していました。数多くのIT企業の中から、入社を決めた一番の理由は技術力の高さです。ソフトウェア開発を専業とし、創業来で追求してきた見積り方式や生産管理といったノウハウなどが、国際的に認められたCMMIレベル5に繋がっていることを知り、この会社であれば顧客の信頼が厚く、そして働く私個人も技術力を身につけられると考え入社を決めました。

●仕事のやりがいや、女性がSEに向いている点を教えてください。

SEの仕事には、設計、プログラミングおよびテストといった開発工程以外にも、顧客との折衝、スケジュール管理、見積りあるいはチームメンバーへの開発方針の説明や技術教育等々、実に多種多様な業務があります。チームの先輩方を観察すると、文系、理系という専攻や男女といった性差に関係なく、各個人が得意とする能力を活かせるポジションで活躍し開発チームに貢献されています。SEという職種はそういう意味で懐の広い職種だと思っています。私の場合は開発案件に関する議事録などの資料作りが面白くやりがいがありました。その資料を読めば、開発に関わる関係者が一目で何をどこまで話し合ったかが分かるよう、また顧客と開発チームとの間で認識の細かな開発が進められるよう工夫を凝らしました。開発案件が無事に終了しサービスインした時に、顧客から「あの資料はとても役に立ちました。」とお褒めの言葉を頂いたことは今でも良い思い出として脳裏に残っています。

●社内のワークライフバランスについて教えてください。

入社後すぐに配属されたチームはかなりの大所帯でした。お子さんがいらっしゃる社員の方が多く、保育園の送り迎えや授業参観など家庭の都合を上手く調整されて働いている方々を見て非常に好ましく感じていました。その後、自分がそのような立場になりましたが、職場からのマタハラのようなことは一切ありませんでした。むしろ、元気に子供を産んで帰ってきて欲しいというメッセージをいただき、とてもありがたかったです。2018年に第一子を出産した際には、子育てが初めてという不安もあったため、社内結婚した夫も3か月ほど育児休業を取得し、夫婦二人で子育てをすることができました。最近では男性社員の育児休業取得者も増えています。コロナ禍を経て（現場にもよりますが）在宅勤務の制度も充実し、ますます働きやすくなっていると感じています。



小沢 新平

製造本部
2020年入社
理工学研究科修了

●なぜIT業界・SEを目指したのか、現在の仕事とやりがいは？

大学時代は数学を専攻しました。「一般化三角関数」という、比較的最近研究が始まった分野を研究テーマとして選択しましたが、まだまだ解明されていない部分も多いため知的好奇心が刺激されるものでした。就職活動では最初からSE一本に絞ってました。IT技術は日々進化し社会インフラとして私たちの生活を支え豊かにしていることを実感していましたので、私はその便利さを提供する側になりたいという気持ちがあったからです。現在は大手生命保険の契約管理システムを担当しています。主に契約データの更新、契約者への案内ハガキや冊子の作成および送付に関するシステムの開発に携わっています。入社1年目はプログラム開発やテスト工程などの下流工程を中心とした仕事を体験し、2～3年目には上流工程で設計の仕事や、お客様との直接的な打合せに参加しました。現在は、5名規模のチームの責任者として仕事をしていきます。契約者への案内ハガキや冊子は数万人もの方々に送られており、自分が開発したシステムの重要さに加えて社会への貢献を実感しています。

●入社を決めた理由

入社を決めた理由は2つあります。1つ目は一括請負による開発を推進していることです。外部設計からシステムテストまでの幅広い工程に係ることができ、様々な経験ができると考えました。就職活動の軸として幅広い分野のソフトウェア開発に携わりたいと考えていたもので、そのことが可能な独立系が2つ目の理由になります。しかし就職活動を進めていく中で、独立系であっても特定分野に特化していたり、多くの案件を特定の顧客から受注している会社にも出会いましたが、ジャステックは違いました。幅広い業界のソフトウェア開発に携わり、日本を代表する一流クライアントとの取引を行うなど、資本、営業および人事において独立を貫いているジャステックは同業他社とは一線を画している会社だとわかり入社を決めました。

●入社して最初で大変だったことは？

プログラミング未経験で入社しましたが、最初で大変だと感じたのはプログラミングではなく、配属されたチームで開発しているシステムの概要理解とお客様の業務理解でした。定期的に先輩方に勉強会を開いてもらい、知識を身につけて行きました。現在は開発責任者として技術はもろちんですが、マネジメントについても学ぶことがたくさんあります。毎日が勉強ですが、技術および知識を得ることの楽しさとともに自分の成長を感じています。

●ジャステックの魅力は？

IT業界に進んだ学生時代の友人たちと時々話をすることがあります。彼らは派遣SEとして仕事をしているため、お客様から直接作業指示を受け、指示通りに作業を行う必要があること、上流工程にチャレンジしたくてもなかなかチャンスがないという話を聞きました。一方、当社は一括請負でチームで開発をしているため、チームメンバーの技術レベルや本人のやる気次第でいろいろなお仕事にチャレンジできる環境があります。お客様との契約形態はSEの成長にも影響を与えるものだと感じています。また、CMMIレベル5を凌駕したプロセス管理に則った仕事ができることはもちろんですが、上司や同期とコミュニケーションを取る機会も多く、不明点を気軽に聞ける仕事環境があります。このような環境が私の技術力向上の糧になっていると感じています。



森田 紗椰

製造本部
2020年入社
理工学研究科修了

●なぜIT業界・SEを目指したのか、現在の仕事とやりがいは？

幼少期からロボットが好きで、業界は工学系を目指していました。大学の研究室を見学した時にIoT技術に触れたことがきっかけでIT業界に興味を持ちました。学生の頃から研究でプログラムを書いており、当時は自分で作成したプログラムで自由自在に表現できる楽しさを感じていたので、一番身近に感じたSEを目指しました。現在は携帯端末（スマートフォン、タブレットPC、PC等）などの情報通信を支える最新の通信インフラの開発に携わっています。所属する開発チームのメンバーは25名程度で、プログラムの作成はもとより設計やテストを担当しています。一方、開発を進めるにあたっては、開発の進み具合の確認、リリース期限に向けた作業の進め方、お客様からの変更要求の取扱いなどについて、開発チーム内、お客様と頻りに打合せを行っています。自分が関わった通信システムのことをTVニュースで見ると、そのシステムの重要性に改めて気付かれます。

●入社前後のギャップ

ギャップは特ありませんでした。会社説明会でおいした社員の方々から自立(律)を尊重するジャステックの経営方針をお聞きし、自由度が高い会社という印象を持ちました。例えば働き方ですが、顧客から受注し請負で開発をしているので、自分たちで作業計画を立案し作業を実施しています。派遣契約だと顧客依存になってしまいます。現在、私が所属するチームは感染症対策のため、チームメンバー全員がテレワーク可能な体制を取っています。各メンバーは自身の作業内容、進捗状況を判断し、誰がいつテレワークするかをチーム内で調整し決めています。上司の指示で決めるのが一般的ですが、自立(律)が浸透しているからこそ、チーム内で調整ができているのだと思います。

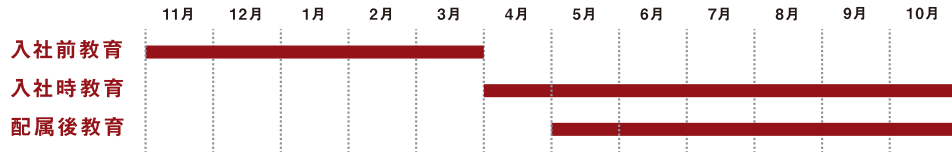
●入社して仕事が好き！と感じた瞬間は？

アルゴリズム（処理手順等）の考え方が設計者によって異なるので、その考え方を読み解いている時が楽しいですね。プログラムコードを書く時の前提として、規約に沿って作成することが必要です。その上で誰でも理解できる、比較的わかりやすい書き方にするのが、今後の運用方法を考慮した書き方にするのかなど、様々なことを考慮する必要があります。プログラムを作成する手間を考える必要もあるので、プログラムコードを書く際に設計書と見比べながらどこまで落とし込むかを考えることもこの仕事の楽しさだと思います。

●社風を感じられたエピソード

ジャステックならではの「オープンな能力主義」に触れた印象を紹介いたします。ジャステック以外の会社を経験していないので、聞いた話になりますが、世間では上司が部下を一人ずつ評価するのが一般的ようです。一方、当社は評価する基準が公開されています。いわば採点方法が公開されているのと同じです。そして入社年次に関係なくお互いを評価しあいます。最初、先輩を評価するのは多少遠慮がありましたが、会社の雰囲気にも馴染んでくると、自分の考えをしっかりとコメントできるようになりました。経験してみると、当社の評価はコミュニケーションの一助になっていると同時に、建設的な評価を行うことで仕事へのモチベーションを高めることにも繋がっていることがわかりました。

ITに関する基礎知識とソフトウェア開発の 実践力の学習を目的としています



●入社前教育

【フォローアップ】
ソフトウェア開発基礎知識の習得をフォロー
・設計で必要となる考え方
・疑似言語によるプログラミング入門学習

●入社時教育

【共通教育】
エチケット教育・個人情報保護教育・コンプライアンス教育・環境システム教育・情報セキュリティ教育・生産管理教育・工程定義・知識教育 等

【必須項目教育】

ジャステック社員としての集団での行動様式を学習

●配属後教育

【OJT】
開発現場での開発手順や業務知識、プログラミング言語のほか、先輩社員の指導のもと実践を通じてのOJTを実施

●その他

応用教育(技術公開教育、経営参加モデル教育、中堅管理者教育、ビジネスマナー教育等)

内定者が感じるジャステックの魅力

- 社員が会社の株式を保有していることで会社の経営への関心が高いこと(理系・男性)
- CMMIレベル5を達成していること(理系・女性)
- オープンな社風で、社員もフランクな方が多いという印象です(理系・男性)
- 様々な開発プロジェクトへの異動が可能で、多様なキャリア形成ができる点(理系・女性)
- 女性の活用に真剣に取り組んでいると感じました(理系・女性)
- SEがSEのための会社作りをしていることが印象に残っています(理系・男性)
- 技術者を何より大切にしている点(文系・女性)
- 「独立」であることへのこだわりです(理系・男性)
- 仕事に対する姿勢が真摯であったこと(理系・男性)
- 一括請負契約でソフトウェア開発の全工程に携われること(理系・男性)
- IT業界における問題点を真面目に考えている会社だと感じました(文系・男性)
- 業界を変えたい(ソフトウェア業界の健全化)という気持ち(理系・男性)
- 資本だけではなく、営業も人事も独立していること(文系・女性)
- ジャステックの会社説明会では自分が何をしたいのか、どんな会社に入りたいのかを考える機会を与えてくれました(文系・女性)
- ソフトウェア開発を一括請負契約で行っていることやチームのみんなで評価する機会を設けていることから、社員が成長できる環境が整っていると感じました(理系・男性)
- 一括請負方式という契約形態、それを可能にする見積手法・生産管理の仕組みがあること(文系・男性)

- 名称 株式会社ジャステック
- 事業内容 ソフトウェア技術開発および販売
(ソフトウェア開発、システム販売、仕入商品販売、その他)
- 所在地
(本社) 〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23
TEL(03)3446-0295(代表)
(仙台営業所) 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-1-11
TEL(022)726-1267(代表)
(沼津営業所) 〒410-0801 静岡県沼津市大手町3-8-23
TEL(055)963-9965(代表)
(名古屋営業所) 〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜2-13-30
TEL(052)932-5445(代表)
(大阪営業所) 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-3-39
TEL(06)6399-0510(代表)
(広島営業所) 〒732-0827 広島県広島市南区稲荷町4-1
TEL(082)567-2330(代表)
(福岡営業所) 〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新1-10-27
TEL(092)841-5931(代表)
- 創立年月日 1971年7月16日
- 資本金 22億3800万円
- 売上高 190億5,300万円(2022年11月期)
- 経常利益 29億6,400万円(2022年11月)
- 社員数 1,403名(男1,045名、女358名 2022年11月)
- 上場取引所 東京証券取引所 プライム市場
- 加盟団体 一般社団法人 日本経済団体連合会
一般社団法人 情報サービス産業協会
一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
一般社団法人 情報処理学会
公益財団法人 財務会計基準機構
民間外交推進協会(FEC)
日本SPIコンソーシアム
- 認定 / 認証等 ISO9001
ISO14001
ISO/IEC27001
プライバシーマーク
CMMI ver2.0成熟度レベル5達成(2022年6月)
くろみんマーク
- 連絡先 〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23
株式会社ジャステック 総務人事部 人材開拓課
0120-446-295
E-mail:recruit@jastec.co.jp
URL:https://www.jastec.co.jp